

おきなわ市日誌



10/6 交通事故ゼロ目指し39年

交通安全の確保及び交通安全思想の普及に貢献し、顕著な功績のあった方等に贈られる「令和2年度内閣府交通安全功労者表彰」の伝達式が、沖縄警察署で行われました。

39年もの長きに渡り、地域の交通事故防止活動等に尽力した藤タクシー合名会社(市山里在)会長の花城昇氏に、賞状と記念品が贈られました。



9/30 交通安全への取り組みに表彰状

「令和2年度九州管区警察局長・九州交通安全協会会長連名表彰」に、本市から、交通安全功労者として沖縄地区交通安全協会理事の川上のり子氏が、交通安全優良学校として美里小学校(池宮城清美校長)が選ばれました。

長年の交通安全活動が評価されたもので、美里小学校は、九州管区では市内初の表彰です。
(写真 左から川上のり子氏、池宮城清美校長)



10/13 みんなでつくろう 安心の街

地域が一体となって安全安心なまちづくりに取り組む「令和2年度全国地域安全運動」沖縄地区出発式が、沖縄警察署で行われました。

幸喜一史署長が「本運動を通してそれぞれの役割を果たし、地域の安全安心を守るためにご協力をお願いします」とあいさつし、出席者に見送られながら、青色回転灯を装着した車両が地域パトロールに出発しました。

10/9 高校生の勇気ある行動に感謝状

読谷村渡具知ビーチで発生した水難事故において、高校生11名とともに人命救助活動を行った美里高校2年生の高山知奈さんが表彰されました。

救助活動でリーダー的な役割をはたした功績は顕著と、ニライ消防本部の照屋圭一消防長から感謝状が贈られた高山さんは「命が助かったことが嬉しい。どんな時も人を助けられる人になりたい。将来の夢は助産師」と力強く語りました。



オキナワウラジログシのドングリ

も、ほとんどならないこともあります。今年はどうでしょうか。この時期になると確かに山に行きたくなつて、そわそわしてきます。

(学芸員 刀禰浩)



こちら

沖縄市立 郷土博物館

沖縄でドングリをみつけたことはありませんか? 沖縄には6種のドングリの仲間の木が生えていて、なかには、オキナワウラジログシという日本一大きなドングリをつけるものもあります。

ドングリの木は固く良い木材なので、昔から様々に利用され、特に大きくまっすぐ育つオキナワウラジログシは、柱材として珍重されてきました。

現在、沖縄島では、大きく育つオキナワウラジログシの木が少なく、首里城の柱材が手に入らないことも話題になりましたね。

ドングリの木はどれも身近ではなくなくなってしまっていて、見たことがないという人も多くでしょう。

沖縄市には、オキナワウラジログシをはじめ、数種のドングリの木が、わずかに残っています。博物館では調査を行い、次の世代に引き継ぎ、大切にしていけるようお手伝いをしています。

ドングリは、年によってたくさんなること



9/13 未来へ平和をつなぐ使者

令和2年度沖縄市平和大使の認定式が、沖縄市産業交流センターで行われ、市内の各中学校の2年生17人に、桑江市長から認定状が交付されました。

平和な社会を創造する人材を育成すること等を目的に認定された平和大使は、今後、沖縄の歴史や戦争に関する講義の受講、戦跡めぐりなどをおして、戦争の悲惨さや生命の尊さを学びます。

【令和2年度沖縄市平和大使】(順不同・敬称略)

- | | | | |
|----------------|-----------------|----------------|----------------|
| ・安里 優佑(コザ中学校) | ・城間 虎太郎(美里中学校) | ・知念 萌音(沖縄東中学校) | ・中村 莉乃音(宮里中学校) |
| ・我如古 咲心(球陽中学校) | ・高江洲 義陽(沖縄東中学校) | ・當山 聖妃(コザ中学校) | ・中村 叶夢(美東中学校) |
| ・狩俣 堇(安慶田中学校) | ・玉城 琉申(美東中学校) | ・渡慶次 陽子(山内中学校) | ・名城 拓海(山内中学校) |
| ・川端 康祐(安慶田中学校) | ・知念 碧(宮里中学校) | ・仲田 優月(越来中学校) | ・松本 萌音(美里中学校) |
| ・島袋 瑛太(越来中学校) | | | |



9/15 郵便ポストがFC琉球仕様に衣替え

FC琉球ホームタウン10周年記念事業の一つとして、市内10カ所の郵便局前のポストが、FC琉球公式マスコットキャラクター「ジンベエニョ」と市エイサーキャラクターのデザインにラッピングされ、沖縄高原郵便局で除幕式が行われました。

郵便局を訪れた際には、10周年記念のラッピングポストにもご注目ください。



9/24 キューナから「おめでとう!」を込めて

本市主催の平和ロゴコンクールで、特別賞のキューナ賞を受賞した宮里中学校の金城 奈々さん、田里 香夏さん、池田 真優さん、當眞 玲於奈さんへのキューナ賞授与式が、同校で行われました。

受賞した4人には、沖縄市平和イメージキャラクターのソテツの妖精「キューナ」から、賞状と副賞のステッカー等が贈られました。

9/28 優勝を目指して! パンサーズ夏合宿

本市をサブホームタウンとするバレーボールパナソニックパンサーズの夏合宿が、9月28日から30日までの3日間、沖縄市体育館で行われました。

初日は、南部正司ゼネラルマネージャーや深津英臣主将等が桑江市長を表敬した後、市役所で歓迎式が行われ、南部GMは「サブホームタウンへの思いもあり、さまざまご支援をいただいで実施できた。チーム強化を図り、良い合宿にしたい」とあいさつしました。

県出身の仲本賢優選手は「トップのレベルを肌で感じながら、チームに貢献して優勝できるよう頑張ります」と活躍を誓いました。

合宿期間中、和やかな雰囲気にも緊張感のある練習が行われたほか、市内の小中高校生を対象としたバレーボール教室も開催されました。



おきなわ市日誌



10/11 空き家には可能性が詰まっている!

第4回リノベーションスクール@沖縄市報告会の公開プレゼンテーションが、沖縄市民会館中ホールで行われ、その模様が、YouTubeで生配信されました。

スクールの受講生は、3チームに分かれ、3日間かけ、実際に市内にある不動産(旧舞踊教室と旧川上ストアー)をリノベーションすることや、メディアを通してまちのエリア価値を上げることを目標に、企画、デザイン、事業計画を立案し、不動産のオーナー等に向け、プレゼンテーションを行いました。

プレゼンテーション後には、スクール統括役を務める大島芳彦氏(株式会社ブルースタジオ専務取締役)等から、事業計画をより良くするための助言を受けました。

終了後、仲本副市長から、物件を提供した不動産オーナー等に感謝状が、受講生に修了証が贈られました。



9/26 市内の保育所や幼稚園で働きませんか?

市内認可保育施設や公立保育所等が参加しての「令和2年度沖縄市保育士・幼稚園教諭就職説明会」を、沖縄市民会館中ホールで開催しました。

各施設の担当者から説明を受けた就職希望者は「働くイメージがつかめた」、「各施設の特色が分かった」など、手ごたえを感じているようでした。

今年度は、年末と年度末にも就職説明会開催を予定しています。



9/12 視点を変えて新しい価値を見つける

第2回リノベーションまちづくり講演会が、沖縄市民会館中ホールで開催されました。

講師を務めた、「飲む」モノ・コトの専門店「LIQUID」の村上純司代表は「視点を変えて世の中の価値を見つけ、磨いていくことが大事」と、代官山蔦屋書店等の事例を紹介しながら、営業的視点からのブランドづくりについて話しました。

商店街のニューフェイス

沖縄市内商店街の新たな仲間をご紹介します。

第6回目は、今年9月にオープンしたセンター商店街(中央パークアベニュー)にあるウェディングスタジオ「keystone」をご紹介します。

厳選したヴィンテージクロスなどを用いたスタジオでの撮影と、トリップショットホテルズ・コザの元Barというストーリーを持った客室やレトロなコザの街を背景に撮り下ろす「コザフォト」が唯一無二の魅力。

「先着100組様、家族写真1ポーズプレゼントキャンペーン」実施中!



keystone



客室での一枚



こだわりのスタジオ



コザの街を背景に

住所: 中央4-11-6 1F
定休日: 不定休
営業時間: 10:00~19:00
TEL: 080-6482-2027
HP: <https://www.keystone-wedding.com>
instagram: keystone_wedding
お問い合わせ: 商工振興課 (内線3225)

寄付・寄贈

皆さまのご厚意に感謝申し上げます。

いただいた寄付金は、市民のために有効活用いたします。



沖縄市建設関連団体協力会(会長 内間 安盛)
沖縄市育英会へ 寄付金 20万円

10/12 「できること」に目を向けて

県立沖縄高等特別支援学校に通う生徒の卒業後の就職・自立に向けた就業体験が、市役所人事課で10日間行われ、2年生2名が、庁舎内の郵便物の回収・配布、パソコン作業等を体験しました。

本市では、障がいのある方の受け入れ経験を活かしながら、今後も、障がいのある方の雇用促進と活躍の場の拡大に努めていきます。



9/15 泡瀬鳥獣保護区等に指定する計画へ意見

沖縄市東部海浜開発事業推進議員連盟の市議会議員21名が市役所を訪れ、仲宗根誠会長から「泡瀬鳥獣保護区及び泡瀬特別保護地区に指定する計画(県案)に反対する意見書」を桑江市長に手渡しました。

ラムサール条約登録に必要な前提条件として泡瀬鳥獣保護区等に指定する県の計画については、事前説明がなく進められていることへの不満や、人工島の整備が進められている中での指定に対する疑問、新たな道路ネットワークの整備や海を活かす観光産業の創出などのまちづくりの展望ができなくなると、地域住民・団体等からの反対意見があったこともふまえ、議員連盟として意見書の提出に至ったもの。

長年にわたり、多くの市民、地域団体等とともに、歴代の市長、市議会議員が推進してきた東部海浜開発事業。意見書を受けた桑江市長は、市議会とともに早期完成を目指していききたいと、更なる事業推進への決意で答えました。



10/9 広島東洋カープ「沖縄市GOナイター」マツダスタジアムで開催

沖縄市協賛「沖縄市GOナイター」として、広島東洋カープ公式戦が開催され、試合開始前には、桑江市長による始球式やミスハイビスカスからの花束贈呈などが行われました。

入場ゲートには大きな看板が掲げられ、大型ビジョンでも沖縄市をPRしました。会場では沖縄市特設ブースも設置し、観光パンフレットの配布や市産品等の当たるガラポン抽選会などを実施。訪れた多くの広島東洋カープファンに沖縄市の魅力を伝えました。

